

道徳教育目標

- ・ 人間形成の基盤となる道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度などの道徳性を養う。
- ・ 豊かな心を持ち、たくましく生きる人間を育てる。
- ・ 奉仕活動や自然体験活動など、特別活動を生かした道徳教育を推進する。
- ・ 家庭及び地域社会と連携し、地域ぐるみで児童の道徳性の育成を図る。

めざす子ども像

- ・ 礼節を知り進んできまりを守り、互いに協力して、明るく生活する子
- ・ 自己理解を深め、自己を肯定的に受け止める子
- ・ 自己の向上をめざし、目標を立ててがんばりぬく子
- ・ 自然や動物を大切に、自他の生命を大切にする子

道徳的実践意欲の高まり

道徳的価値の高まり

地域
家庭

道徳の授業

学校生活

問題解決的な学習

平成29年度 研究主題

「互いのよさを認め合い、よりよく生きようとする児童の育成」

—道徳を教育の核に据え、自分事として本音で語り合える授業作りを通して—

教材開発

ワークシート
振り返り

テーマ発問
切り返し発問

話し合い
ロールプレイ

教科・領域

学校行事
学年行事